



概要

ここでは、次の内容について説明します。

- [対象読者](#) (1 ページ)
- [Change Automation および Health Insights の概要](#) (1 ページ)
- [他のシスコ製品およびシスコ以外の製品との統合](#) (3 ページ)

対象読者

このガイドでは、Change Automation および Health Insights のインストール後に使用を開始するために必要な手順について説明します。このガイドは、ネットワークでこれらのコンポーネントを使用する経験豊富なネットワーク管理者を対象としています。続行する前に、次のトピックを理解していることを確認してください。

- IS-IS、BGP、およびその他の関連プロトコルなどのネットワークングテクノロジーおよびプロトコル。
- ネットワークのモニタリングとトラブルシューティング
- Platform Infrastructure および Crosswork Network Controller コンポーネント：インストールおよびセットアップの詳細については、『[Cisco Crosswork Network Controller Installation Guide](#)』を参照してください。

Change Automation および Health Insights の概要

Health Insights および Change Automation は、Crosswork Network Controller とともにインストールできるオプションのコンポーネントです (Crosswork Essentials、Crosswork Advantage、または Crosswork Premier で利用可能です)。これらのコンポーネントは、Cisco.com で入手可能なアドオンパッケージに含まれています。



- (注) パッケージは、Crosswork Network Controller アドオンコンポーネントの既存のユーザーのみが利用できます。

コンポーネントには、次のユースケースをサポートする、すぐに使用できるソリューションが用意されています。

- 重要業績評価指標 (KPI) をモニターし、異常があれば通知します。
- KPI の変化によってトリガーされるネットワークの変更を準備し、これらの変更をロールアウトします。
- 変更と修復を自動化します。

Change Automation

Change Automation は、パラメータ化されたプレイを使用してワークフローを体系化し、それらをプレイブックに結合して実行できるようにする場合に便利です。さまざまな状況でネットワークに変更を簡単に実装できるように設計されたプレイとプレイブックのコレクションを提供します。また、独自のプレイブックを作成して、ネットワーク運用を簡素化したり、Health Insights の KPI によって特定された状況の変化に応じてネットワーク構成を実装したりすることもできます。

Health Insights

Health Insights では、テレメトリベースの主要業績評価指標 (KPI) のモニターとインテリジェントなアラートをリアルタイムに行うことができます。アラートは、定義済みのテンプレートまたはユーザー定義の論理に基づいています。こうしたアラートをプレイブックに結び付けて、クローズドループの自動化ワークフローを実装できます。

Health Insights では、MDT、SNMP、GNMI のいずれかを使用してテレメトリに基づいて KPI を構成できます。収集されたデータは、次の 4 つのいずれかの方法で評価されます (UI ベースのツールを使用します)。

- アラートなし
- 標準偏差
- 2 つのレベルのしきい値
- 変化率

Cisco Crosswork API を使用した他の設定も可能です。詳細については、「[Cisco Crosswork Network Automation APIs](#)」を参照してください。

Cisco Crosswork API

すべての Crosswork Network Controller コンポーネントが堅牢な API セットを備えており、これらの API を他のツールと統合して、ネットワークを管理および構成できます。製品 API の詳細

については、[Cisco DevNet](#) で [Cisco Crosswork Network Controller API](#) のドキュメントを参照してください。

他のシスコ製品およびシスコ以外の製品との統合

Change Automation および Health Insights は、幅広いユースケースをサポートします。これらの機能は、他のシスコ製品およびシスコ以外の製品と統合することでさらに拡張できます。さまざまなツールと統合するための設定例は、[Cisco DevNet](#) で入手できます。追加のカスタマイズを必要とするお客様向けに、Cisco CX サービスは、特定の運用ニーズに合わせてソリューションを調整するための専門的なエンゲージメントを提供しています。

次の製品を統合して、Change Automation および Health Insights の機能を拡張できます。

- **Cisco Crosswork Planning** : Crosswork Planning は、Change Automation および Health Insights にトラフィックおよびトポロジ分析を提供します。これは、トラフィック、トポロジ、および機器の状態のクロスセクションビューを提供します。詳細については、「[Cisco Crosswork Planning](#)」を参照してください。
- **Cisco Network Services Orchestrator (NSO)** : Cisco Network Services Orchestrator は、デフォルトプロバイダーとして機能し、データ収集に必要なモデル駆動型テレメトリ (MDT) センサーパスを構成するなど、想定される機能に従ってデバイスを構成します。Cisco Network Services Orchestrator は、デバイス管理および設定メンテナンスサービスを提供するうえで不可欠です。詳細については、「[Network Services Orchestrator \(NSO\)](#)」を参照してください。
- **Optimization Engine** : Optimization Engine は、リアルタイムのネットワーク最適化を提供します。Health Insights での追跡対象の KPI に基づいて最適化を判断できるように、一部のプレイを Crosswork 最適化エンジンと統合できます。詳細については、「[Cisco Crosswork Optimization Engine Data Sheet](#)」を参照してください。
- **Cisco Element Management Functions (EMF)** : 詳細なデバイス一覧、ソフトウェアイメージ管理、デバイスアラーム、デバイスキーマトリック、設定関連の機能、および ZTP を提供する機能のライブラリ。
- **シスコ以外の製品** : Change Automation および Health Insights は、シスコ以外の機器のモデルのロードをサポートしています。これにより、KPI の作成と、場合によっては、プレイの実行が可能になります。これらの高度な統合を行う方法の詳細については、『[Crosswork Network Controller Administration Guide](#)』および Cisco DevNet の『[Crosswork Network Controller API Documentation](#)』を参照してください。これらの統合の取り組みについてサポートが必要な場合は、アカウントチームにお問い合わせください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。